

# しあわせ

vol.496

2011年8月

H a p p i n e s s



特集

ちばライフサポートセンター  
リニューアルオープン

連合

地方委員会、平和集会

●ひとりで悩んでいませんか? **くらし何でも無料相談**

ちばライフサポートセンター

☎ 0120-53-4141 メール [info@chiba-lsc.jp](mailto:info@chiba-lsc.jp)



テープカット

## ちばライフサポートセンター

# リニューアルオープン

ちばライフサポートセンターは、千葉県内の総ての勤労者・生活者のくらしに関わる相談事について、専門的なアドバイスや情報提供を行い支援する」を目的に2008年に設立しました。

これまでの3年間、FAX・Eメールでの受付を中心に一定の役割を果たしてきたものの、受付・窓口への専門員配置ができていないことから、限界も感じながら強化に向けて検討を進めてきました。今回その専門員配置もできることとなったことから、7月4日(月)に「くらし何でも相談」リニューアルオープンセレモニーを行い再スタートしました。

当日は、約100名の参加者を得て、ちばライフサポートセンター川嶋会長から「今回の体制強化で、直接の対話による問題解決に向けて、一歩踏み込んだ活動へと前進することができ、社会に対して責任を果たし同時に信頼を得て、労働者福祉運動を深めていきたい。」との挨拶がされました。

引き続き、千葉県労働者福祉協議会の黒河会長から「ちばライフサポートセンターのリニューアルオー



熱心に聞き入る参加者

2011年度

# 相談活動ネットワーク 団体サポート件数総合報告

	相談・支援内容	4月	5月	6月
ちばライフサポートセンター	相談件数	1	3	4
	労働問題	0	1	1
	保険年金	0	2	0
	生活保護	0	0	1
	多重債務	0	0	0
	家庭問題	0	0	0
	子育て関係	0	0	1
	ボランティア関係	1	0	0
	住宅関係	0	0	1
	法律相談	0	0	0
	遺産相続	0	0	0
	福祉・医療・介護	0	0	0
	ひきこもり	0	0	0
	その他	0	0	0
	面談実施件数（内数）	0	0	0
子育て支援グループ ハミングちば	支援件数	41	56	41
	保育所送・迎	20	28	19
	施設等迎え・夕食支援・預り	15	18	15
	夕食支援・預り	3	7	4
	昼食支援	0	0	0
	保護者等の病気による援助	3	3	3
	朝・昼食支援・預り・送り	0	0	0
	施設迎え・預り	0	0	0
	塾への迎え・預り	0	0	0
	預り	0	0	0
	その他	0	0	0
	連合千葉・労働相談	相談件数	75	46
労働組合関係		2	1	2
労働契約関係		6	3	15
賃金関係		12	6	7
労働時間関係		8	3	5
雇用関係		23	18	23
退職関係		2	4	2
保険・税関係		4	4	3
安全衛生関係		5	1	0
差別等		5	1	2
その他		8	5	3
(VAIRC-CC)生活再建支援相談	相談件数	92	54	81
	電話			
	新規電話相談	38	31	46
	継続電話相談	34	6	8
	面接			
	法律専門家相談	14	11	17
	自力解決	2	4	6
継続面談	2	2	3	
制度など申請支援	0	0	0	
その他	2	0	1	
いのちの電話	相談件数	1842	2007	1907
	人生	664	711	671
	家族	199	237	233
	夫婦	113	160	129
	男女	70	71	63
	対人関係	193	185	228
	保健・医療	189	227	218
	教育問題	14	19	17
	性	25	25	18
	法律・経済	21	24	31
	情報	12	15	19
	その他	342	333	280

※団体により集計日が異なるため報告月がずれることがあります。



千葉県労働者福祉協議会  
黒河会長



ちばライフサポートセンター  
川嶋会長



野田市根本市長



中央労福協  
高橋事務局長

ブンは、労福協運動がより広範囲に活動を進めていくという意志であり、これまで取り組んできた運動が基盤になっている。特に、必要としている人に対して応えていく体制が整ったという意義は非常に重要であり、連合を中心とした労働運動や労福協が担う労働者福祉運動の出発点が本日である。今後は、連携を一層強めて期待に応えていきたい。」との挨拶がありました。

来賓の中央労福協高橋事務局長からは、「専門的な力を借りながらも、現場で解決を図っていくことが重要であり、県民の拠り所となっていた。今後の、ちばライフサポートセンター活動への示唆と受け止めました。その後、主催者・来賓の皆さんによるテープカットを行い、記念講演として野田市の根本 崇市長から「パーソナルサポートシステムの重要性と今後の課題」として、野田市の無料職業紹介所や障がい者支援の状況、ひとり親家庭への支援、さらには、本年4月からスタートしたパーソナルサポートサービス事業についても講演いただきました。

中央労福協としても支援を行っていききたい。」との激励の挨拶をいただきました。

その後、主催者・来賓の皆さんによるテープカットを行い、記念講演として野田市の根本 崇市長から「パーソナルサポートシステムの重要性と今後の課題」として、野田市の無料職業紹介所や障がい者支援の状況、ひとり親家庭への支援、さらには、本年4月からスタートしたパーソナルサポートサービス事業についても講演いただきました。

連合千葉  
第20回

# 地方委員会を開催！



～地域協議会改革の最終方針を決定する～

団結ガンバロー



議長 浅野地方委員（基幹労連）



挨拶に立つ黒河会長

連合千葉は、7月23日（土）10時より千葉県労働者福祉センター大ホールにおいて、地方委員会構成員126名の参加の下、「第20回地方委員会」を開催し、「全ての働く者の拠り所機能」、「地域に根ざした顔の見える運動」を推進するための地域協議会改革の最終方針を決定しました。

委員会では、議長に浅野 地方委員（基幹労連）を選出し、スムーズな議事運営のなか、執行部より「第1号議案 連合千葉 地域協議会改革（案）」が提案され、特別地方委員が

ら数点出された補強意見に対する執行部答弁の後、採決に入り「拍手多数」で原案どおり地域協議会改革（第2ステップ：最終形態）が決定されました。

また、「第2号議案 特別会計の設置（案）」では、東日本大震災による被災者支援・救済活動の緊急性から、4月4日開催の連合千葉第17回執行委員会で設置した「東日本大震災支援特別会計」について追認されました。最後に、黒河会長の発声でガンバロー三唱を行い、本地方委員会を閉会しました。



第1号議案を提案する小柳事務局長

第13回

# 連合千葉平和集会を開催！

## 平和の尊さと語り継ぐ大事さを学ぶ

連合千葉は、7月23日（土）13時より、千葉県労働者福祉センター大ホールにおいて、構成組織組合員およびその家族、連合千葉議員団、高退連合、福祉団体等から合計約370名のみなさんに参加をいただき、第13回連合千葉平和集会を開催しました。

今回の平和集会は、これまでの第二次世界大戦に伴う沖縄、広島、長崎、北方領土の各問題を通じ、恒久

平和、核兵器廃絶について考え、語り継ぐ内容から視点を換え、国際紛争の火種ともなり得る「領土問題」



挨拶に立つ連合千葉黒河会長



記録映像により学習する参加者



講師 岩見隆夫氏

をテーマに、北海道の北方領土問題、島根県の竹島問題、沖縄県の尖閣諸島問題を取り上げ、その歴史と課題等について学びました。

挨拶に立った黒河会長は、本平和集会の趣旨と連合方針に基づく平和運動の継続と発展を訴えました。

その後、「その海に向かって」私たちが撮った北方四島、「竹島かえれ島と海」、「尖閣諸島」の記録映像を視聴し、引き続き、記念講演では、毎日新聞客員編集委員で政治評論家の「岩見 隆夫」氏による「領

土問題と主権」についての政治的背景等を含めた分かりやすい講話をいただき理解を深めるとともに、被災パネルの展示や参加者による平和の願いを込めた折り鶴の作成など、領土問題、平和問題をあらためて考える一日となりました。

また、「3・11東日本大震災」で被災された皆様の一日も早い復興を祈念し行ったカンパ活動にも、参加者から多くの浄財が寄せられました。



会場の様子

6月  
28日

# 〈中央ろうきん〉 第11回 通常総会開催

中央労働金庫第11回通常総会は、6月28日（火）午後1時より東京都中野区のサンプラザホールにおいて、代議員540名が出席し、開催されました。

開会の辞、議長選任、総会成立確認と進み、続いて渡邊理事長が挨拶を行い、来賓より祝辞をいただいた後、議案審議に入りました。

議案は、報告事項として「第1. 2010年度事業活動報告」「第2. 第10期業務報告、貸借対照表および損益計算書の報告」、特別報告事項として「全国合併（『日本労金』設立）の取り組みに係るまとめ」、第1号議案「第10期剰余金処分案承認の件」、第2号議案「2011年度事業計画設定の件」、第3号議案「定款一部変更の件」、第4号議案「任期満了に伴う役員改選の件」について慎重な審議の結果、承認決定され通常総会は終了しました。

なお、第11回通常総会後に開催された臨時理事会ならびに臨時監事会において、右記の常勤役員体制が確立されました。



理事		
役職名	氏名	備考
理事長	小川 英一	代表理事
副理事長	山口 茂記	代表理事
専務理事	鈴木 一郎	代表理事
常務理事兼執行役員	加藤 譲司	
常務理事兼執行役員	清水 博	
常務理事兼執行役員	井上 雅夫	
常務理事兼執行役員	山口 淳一	
常務理事兼執行役員	池谷 匠	東京都本部長
常務理事兼執行役員	吉田 正和	神奈川県本部長
常務理事兼執行役員	山崎 正美	茨城県本部長
常務理事兼執行役員	小泉 津都武	千葉県本部長
常務理事兼執行役員	宮本 重雄	埼玉県本部長
常務理事兼執行役員	大橋 豊	群馬県本部長
常務理事兼執行役員	伍井 邦夫	栃木県本部長
常務理事兼執行役員	渡辺 一彦	山梨県本部長
執行役員	米山 企平	
執行役員	山本 雅彦	
執行役員	菊池 良孝	

監事		
役職名	氏名	備考
常勤監事	八尾 和夫	
常勤監事	森本 充	

こんな時代に正しい選択。うれしい低金利で、

## 返済総額に差がつく！〈中央ろうきん〉の住宅ローン

最高1億円  
(借換・買替ローンは最高5,000万円)  
最長35年 不動産担保

引下げ幅  
を拡大!

### 変動金利型(全期間引下げ型)

●団体会員の場合

最大引下げ後金利

標準金利

年2.475% → 年0.85%

生活応援  
引下げ

年0.225%

個人引下げ

年1.25%

会員引下げ

年0.15%

中央労働金庫に出資のある労働組合などの  
構成員の方が対象となります。

合計▼

標準金利より最大 年1.625%の金利引下げとなります。

期間限定

2010年10月1日～  
2011年9月30日まで

変動金利型(全期間引下げ型) 限定

\*引下げ幅は、返済終了日まで同一です。  
ただし、返済途中で変動金利型から固定  
金利選択型・LooF10(上限金利設定型)  
に切替えた場合は、以降、返済終了日ま  
で生活応援引下げを適用いたしません。

ご融資  
実行分

\*表記金利は2011年8月1日現在のものです。\*新規適用金利は毎月見直しを行います。金利情勢により月中に変更となる場合がございます。\*実際のご融資金利は、お申込み時点ではなく、お借入れ時点の金利が適用となります。\*表記商品には、別途、保証料が必要となります。保証料のお支払い方法は、「一括前払い方式」(例えば、20年1,000万円のお借入れの場合、90,310円～252,860円)と、「月次後払い方式」(年0.14%～年0.36%をご融資金利に乗せ)がござります。\*当金庫の住宅ローン(借換・買替ローン含む)のお借換には、ご利用いただけません。\*別途、不動産担保取扱手数料として10,500円または31,500円(ともに消費税込み)がかかります。\*返済条件の変更等に際して、別途手数料が必要となる場合がございます。\*店頭やホームページにてご返済額を試算できます。\*審査の結果、ローン利用のご希望にそえない場合がございます。\*ご返済が滞った場合は、金利引下げが受けられない場合がございます。\*団体会員の構成員以外の方は、ご利用にあたって中央ろうきん友の会に入会すること、または当金庫の個人会員(最低出資金1,000円が必要)となる必要があります。\*表記ローンには、他の金利タイプもござります。〈生活応援引下げの適用は、変動金利型(全期間引下げ型)のみとなります。\*団体会員とは、中央労働金庫に出資のある労働組合などの構成員の方です。\*所属会員によりご融資条件等が異なる場合がございます。\*店頭にて説明書をご用意いたします。\*詳しくは〈中央ろうきん〉営業店までお問い合わせください。

お問い合わせ  
ご相談は

中央労働金庫千葉県本部  
TEL. 043-251-5162 中央労働金庫  
平日9:00～17:00  
http://chuo.rokin.com



細根洋新理事長



2011年7月29日(金)千葉県労働者福祉センター・大ホールにおいて、千葉県勤労者共済生活協同組合第53回通常総代会・全労済千葉県本部第2回代表者会議が開催され、総代定数200名のうち、代議員198名のもと、すべての議案について原案通り承認されました。

また、今回、川嶋正和理事長(全労済千葉県本部)が退任され、細根洋氏(総武地区)が新理事長(全労済千葉県本部)として選任されました。

2011年度も引き続き、皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

# 全労済

千葉県勤労者  
共済生活協同組合

第53回

通常総代会

全労済千葉県本部

第2回

代表者会議

開催報告

## 千葉県本部2011・2012年度活動計画の重点課題

1. 東日本大震災への総力をあげた取り組み、被災組合員への迅速な共済金支払い
2. 組合員の生活向上をめざした協力団体と連携する生活保障設計運動の強化と事業拡大
3. 団体生命共済を中心とした組合員全員が加入する団体制度の推進と普及拡大
4. 共済ショップによる提案型の情報発信、人から人へを基本とした接点の創出と拡大
5. 職域・地域における対面推進活動の定着と発揮、未継続防止対策の更なる強化
6. 産業別労働組合、労働金庫、全労済指定整備工場をはじめとした関係諸団体等との連携強化
7. 組合員の運営参加の促進、社会貢献活動・文化活動の展開
8. 組合員保護、経営健全性の確保等にもなう諸課題への対応、品質向上に向けた業務革新および役員教育の徹底

## 全労済千葉県本部における東日本大震災 火災共済・自然災害共済加入者 被災受付・共済金お支払いの状況

[2011年8月1日現在]

被災受付件数	給付状況						合計
	火災共済 (地震等災害見舞金)	自然災害共済					
		全壊	半壊	一部壊	付属建物 <sup>※1</sup>	小計	
6,398件	3,329件	55件	330件	2,817件	27件	3,229件	
	¥898,571,131	¥276,760,000	¥974,935,000	¥1,318,075,364	¥810,000	¥2,570,580,364	¥3,469,151,495

※1 大型タイプに加入し、付属建物や付属工作物に損害が生じた場合、付属建物等特別共済金として、1回の事故につき1世帯あたり30,000円をお支払いします。(ただし、建物契約の加入口数が20口以上の場合に限ります。) 付属建物とは、物置・車庫・納屋などを、付属工作物は門・塀・垣根などのことをいいます。

一人ひとりに合わせた安心を。  
こくみん共済には家族を  
大切に思う保障があります。

家族一人ひとりに、一生つづく大きな安心を。

**こくみん共済**

個人定期生命共済・こども定期生命共済・終身定期生命共済・健康共済・終身生命共済・個人定期生命共済

保障のことなら  
**全労済**

全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。



## 千葉県生活協同組合連合会 第62回通常総会を開催



6月30日、京葉銀行文化プラザにおいて、千葉県生活協同組合連合会第62回通常総会が開催され、全議案を賛成多数で採択しました。

また役員の改選がおこなわれ、田島博

良が会長理事を退任し、総会に引き続き開催された第1回理事会で、ちばコープ理事長の田井修司が新たに会長理事（非常勤）に就任しました。

なお総会には、千葉県環境生活部県民生活課、千葉県農協中央会、千葉県労福協、日本生協連中央地連からそれぞれ来賓としてご出席

をいただきました。

千葉県生協連に加入している生協の2010年度購買生協の事業高は約1,286億円、購買生協の組合員数は約98万人、共済生協の組合員数は約53万人となっております。

## 生協役職員・リーダー研修会を開催 放射能問題をテーマに研修



千葉県生協連では、例年7月に県の生協所管部署である環境生活部県民生活課と共催で生協役職員研修会を開催しています。今年度は、従来より対象者を広げ、放射

能問題をテーマに「生協役職員・リーダー研修会」として7月22日（金曜日）に千葉県教育会館で開催し、約180名が参加しました。主催者挨拶の後、独立行政法人放射線医学総合研究所理事の明石真言氏から「放射性物質汚染と私たちの暮らし」と題した講演があり、講演後の質疑では、

参加者から食品や水をはじめ日常生活にかかわる質問が数多く出され、講師の明石氏からひとつひとつ丁寧な回答がありました。また、千葉県農林水産部から県産農産物の安全性確保に向けた取り組みについての報告がありました。参加者からのアンケートでは、「講演はとても分かりやすく、不安な気持ちが解消されました。」との感想が数多く寄せられました。

記念すべき 第10回 定期総会を開催

去る5月29日、NPO法人子育て支援グループ「ハミングちば」の記念すべき10回目の総会を開催いたしました。

2002年7月の海の日に設立総会を開催し、2003年6月19日NPO法人を取得、以来10年間、長く活動してきました。実働できるお助け会員が20人を切る中、朝早くから夜遅くまでの援助活動は、お助け会員の覚悟と意志の強さで続けられてきました。本年3月31日までに8212時間という「継続は力なり」の大きな結果が生まれました。



野中新理事長あいさつ

支援もどんどん様変わりしてきておりますが、子どもに合ったきめ細かいサービスの提供に努め、また保護者のSOSに耳を傾けたお助け会員の努力があったからこそであり、小さな組織だけに、いまさらながらその支援時間の重みを感じております。

総会では来賓に労福協・連合千葉の黒河会長より力強いエールをいただきました。

野中一民新理事長のもと副理事長に、栗田忠宏、事務局長に福原正子の新体制で2011年度を出発しました。

日頃よりご支援をいただいている千葉県労働者福祉協議会、福祉事業団体、連合千葉傘下の構成組織を始めとした多くの賛助会員の皆様にも感謝申し上げます。

これからも「ハミングちば」は働く人たちの子育てサポートに努めて参りますのでご支援のほどよろしくお願いいたします。

あなたの子育てをサポートします

NPO法人 子育て支援グループ「ハミングちば」とは 千葉市内の範囲で受付けています。

残業、出張、休日出勤などのお子さんの一時預りや幼稚園・保育園・学校・塾・習い事などの送迎

通院、美容室、カルチャースクールなどで、お子さんの預け場所がない場合の一時預かり

産前、産後や、親が病気のときのお子さんのお預かり

- \*心にゆとりを持ち、安心して子育てができることを願って、有償ボランティアで子育て支援をします。
- \*親と子の気持ちを大切に、心のこもった支援に努めます。
- \*相互扶助の精神のもと、子育て支援を通じ会員相互の豊かな関わりと結びつきを大切にします。

まずはハミングちばの「会員」にご登録を

会費	月：200円
利用時間	原則7:00~20:00（時間外は要相談）お子さんをお預かりする場所は、双方の相談によりお願い会員宅またはお助け会員宅に決めます。
利用謝礼	お願い会員とお助け会員双方の対等な関係を保ち、相互に気持ちの良い活動を継続するために有償ボランティアでお手伝いします。 終日 1時間まで600円 以降30分300円 交通費は公共交通機関料金相当額

新しくなりました。

ハミングちばのホームページが

<http://www.rfk-chiba.net/haming/>



第**28**回



# 千葉県勤労者

# チャリティゴルフ大会

ゴルフを通して勤労者の親睦・友好・健康増進を深め合うとともに、参加者からのチャリティ募金は千葉県に寄附して震災復興への一助とすることを目的にチャリティゴルフ大会を開催いたします。奮ってご参加ください。

- 日 時** 2011年11月7日(月) 7時30分よりスタート
- 参加資格** 勤労者(千葉県在住及び在勤)とその家族
- 場 所** 真名カントリークラブ
- 参加費** 16,000円 チャリティ募金代(1,000円)含む  
プレー費・昼食代(ワンドリンク付)・パーティ代・及び参加費
- 競技方法** 18ホール ストロークプレー(新ペリア方式)
- パター大会** ラウンド終了後、練習グリーンにお集まりください。  
カップイン多数の場合はジャンケンで3名に賞品プレゼント。
- 申込方法** お電話にて直接真名カントリークラブにお申込みください。  
予約専用TEL 0475-24-5215 FAX 0475-24-5216
- 主 催** (社)千葉県労働者福祉協議会 TEL 043-241-6681
- 後 援** ・千葉県・連合千葉・中央労金千葉県本部・全労済千葉県本部・千葉県生協連

# 無料 暮らし何でも 相談

労働相談 法律相談 子育て 暮らし相談 多重債務

どうしよう…

困った…

わからない…

どこへ相談したら…

悩むより  
まずは  
お電話を!!

0120-53-4141  
【受付時間】 平日 10:00~17:00

FAX 043(241)7294 メール info@chiba-lsc.jp

ちばライフサポートセンター  
ホームページ <http://www.chiba-lsc.jp>  
〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-4  
責任団体:(社)千葉県労働者福祉協議会(略・労福協)